

## 本宮市第3次男女共同参画基本計画(案)に関する意見募集(パブリックコメント)の実施結果と対応について

本宮市第3次男女共同参画基本計画(案)に関する意見募集(パブリックコメント)の結果を公表します。

令和7年1月29日から2月17日までの期間で意見募集を実施したところ、3名の皆様から9件のご意見等をいただきました。

大変貴重なご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

お寄せられたご意見と、それに対する本宮市の対応と考え方につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. パブリックコメント実施概要

趣 旨	男女の性別にとらわれず、誰もがあらゆる分野で活躍でき、多様性を認め合うことのできる社会づくりを推進するため、「本宮市第3次男女共同参画基本計画」を策定するにあたり、市民の皆様のご意見を募集しました。
実 施 期 間	令和7年1月29日(水)から2月17日(月)まで
対 象 者	①本宮市内に住所(所在地)を有する個人、団体または企業等 ②本宮市内に通勤・通学している方
提 出 状 況	3名(意見数9件)

### 2. 意見等の内容と対応、市の考え方

No.	意見等の要旨	意見等に対する対応・考え方	計画書の該当箇所	計画修正の有無	関係部課
1	「誰もが～」 「性別にかかわらず」などの曖昧な表現を避け、女性や性的マイノリティなど、施策の対象者を明確にすべき。	対象者を限定せず、市民一人ひとりが自分らしく生きていける本宮市を目指す計画とします。ただし、本計画の具体的な施策展開においては、目的や対象者を明確にして取り組みます。	・P28・P33 [基本目標Ⅱ] ・P38_4行目	無	市民部 生活環境課
2	男性と女性の二元論のみで捉える「男女共同参画」を主眼とするのではなく、より多様性を反映した「ジェンダー平等」を主軸とした表現とすること。	本計画では、男女の視点だけでなく、ジェンダー平等の重要性も踏まえた方針や施策を位置付けています。	・P27～P28 [基本目標Ⅰ]	無	市民部 生活環境課

## 本宮市第3次男女共同参画基本計画(案)に関する意見募集(パブリックコメント)の実施結果と対応について

No.	意見等の要旨	意見等に対する対応・考え方	計画書の該当箇所	計画修正の有無	関係部課
3	「女性活躍」を管理職登用を到達目標とするのではなく、市内企業の労働環境改善やワーク・ライフ・バランス向上の観点から、家庭との両立に向けた具体的な助成制度や啓発活動の強化が必要。	仕事と家庭の両立によるワーク・ライフ・バランスの推進を掲げており、行政、市民、企業、地域における女性活躍に向けた啓発を進めます。また、市の支援等については、今後の国や県の動向を踏まえた具体策を検討していきます。	・P33～P36 [ワーク・ライフ・バランス関連]	無	市民部 生活環境課  産業部 商工観光課
4	男性の家事・育児参画を促進・啓発にとどまらず、企業に対する義務化や助成制度の強化を踏まえた実効性のある施策とすること。	男性の家事・育児参画につながる理解促進を進めながら、今後の国や県の動向を踏まえた取組を検討します。	・P31[施策(2)③] ・P34[施策(1)④]	無	市民部 生活環境課  産業部 商工観光課
5	性的マイノリティの権利保障を強化するため、「LGBT理解促進」ではなく「差別禁止」「権利保障」に言及し、「LGBTQ+」まで表現を拡充すること。	性の多様性を認め合う社会づくりは、本計画でも基本目標の一つとして掲げています。様々な考え方を持った方々が存在することから、まずは、本市における課題等について男女共同参画審議会での継続した議論を進めます。	・P38～P39 [基本目標Ⅲ]	無	市民部 生活環境課
6	政策の根拠となる出典を明記し、学術的な研究や公的データを参照すること。	国や県、国際的な考え方や動きを踏まえながら策定を進めました。今後の施策展開においても、様々な視点を考慮していきます。	・P48～P51 [用語解説]	無	市民部 生活環境課
7	市職員を対象とするハラスメント研修の内容は、回数も含めどのようなものか。	全職員を対象に各種ハラスメントに関する理解形成を始め、具体的な対策に関する研修を年1回以上開催します。行政として継続的に取り組み、ハラスメントを生まない、受けない環境づくりを発信します。	・P46 [施策(3)①]	無	総務政策部 総務課

## 本宮市第3次男女共同参画基本計画(案)に関する意見募集(パブリックコメント)の実施結果と対応について

No.	意見等の要旨	意見等に対する対応・考え方	計画書の該当箇所	計画修正の有無	関係部課
8	困難な問題を抱える方が相談内容をわかりやすく伝えるための定型シート(ノート)を作成し、公共施設に設置してほしい。	相談を求めている方々の負担軽減を図るための仕組みづくりの参考とします。	・P44 [取組の方向性2]	無	市民部 生活環境課  保健福祉部 社会福祉課 保健課 子ども福祉課
9	ハラスメント防止のためのアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)に関するアンケート調査をしてはどうか。(市民・行政・企業・児童生徒など)	本計画を策定するにあたり、市民や児童生徒を対象にアンコンシャス・バイアスに関連する項目を具備したアンケート調査を実施しました。固定的概念を解消する施策につなげていきます。	・P30 [取組の方向性1] ・P46 [施策(3)]	無	市民部 生活環境課